

「男鹿市小・中学校の在り方を考える協議会」協議会記録

【第 1 回協議会】

〔日 時〕 令和元年 6 月 2 7 日（木） 14:00～16:00

〔場 所〕 男鹿市役所 第 1 会議室

〔出席者〕 協議会委員 1 8 名（欠席 2 名）、市教委事務局 5 名

〔内 容〕 ○委嘱状交付 ○協議会設置理由の確認 ○会則の決定 ○役員選任
○起草委員会の設置 ○協議

〔提示資料〕 1 令和元年度児童生徒数・学級数・教職員の状況
2 男鹿市小・中学校配置図 各小・中学校の通学方法について
3 男鹿市立小中学校通学区域に関する規則について
4 男鹿市小学校、男鹿市中学校の統合のあゆみ
5 児童生徒数の推移状況について

〔確認事項〕 ○会長：浅井繁樹氏、副会長：海道利夫氏を選出
○平成 18 年度男鹿市小中学校の在り方を考える協議会「意見書」内容を本協議会においては基本的には継承することとなる。

〔要請事項〕 ○平成 18 年度協議会「意見書」による提言内容の進捗状況や検証関連事項の提示
○「男鹿市総合計画」における学校教育（学校統合等）関連事項の提示
○スクールバス乗車時刻、所要時間等の情報提供

【第 2 回協議会】

〔日 時〕 令和元年 8 月 2 6 日（月） 14:00～16:00

〔場 所〕 男鹿市役所 第 1 会議室

〔出席者〕 協議会委員 1 8 名（欠席 2 名）、市教委事務局 5 名

〔内 容〕 ○報告及び協議の視点について ○協議 ○起草委員選任

〔提示資料〕 1 平成 18 年度協議会「意見書」内容と実施状況について
2 男鹿市総合計画における学校統合関連について
3 学校統合シミュレーションについて

〔確認事項〕 ○学校統合を考慮する際の基準として、①複式学級 ②通学方法・時間 ③学校施設の 3 観点としたい。
○起草委員：浅井会長、海道副会長、高野進委員、船木鈴子委員 以上 4 名を選出

〔要請事項〕 ○新学習指導要領の内容等について情報提供
○複式学級の現状、課題等について情報提供

【第3回協議会】

〔日 時〕 令和元年10月23日（水）14:00～16:00

〔場 所〕 男鹿市役所 第1会議室

〔出席者〕 協議会委員16名（欠席4名）、市教委事務局5名

〔内 容〕 ○報告及び協議の視点について ○協議

〔提示資料〕 1 複式学級のある北陽小学校について

2 新しい学習指導要領（保護者用リーフレット）

3 「男鹿市小・中学校の在り方を考える協議会」経過概要について

4 学校の在り方を考えるための参考資料

〔確認事項〕 ○中学校：将来的には1校が望ましいが、男鹿北中の男鹿南中への、潟西中の男鹿東中への統合を検討。

○小学校：将来的には2校が望ましい。

○スクールバス等、通学所要時間は1時間以内とすべき。

【起草委員会】

〔日 時〕 令和元年11月19日（火）14:00～15:30

〔場 所〕 男鹿市役所 第3委員会室

〔出席者〕 会長、副会長、起草委員2名、市教委事務局

〔内 容〕 ○第4回協議会へ上程する「意見書（案）」の作成 他

〔確認事項〕 ○「意見書」構成：「1はじめに」「2提言」「3おわりに」の3構成で提案。

○資料として「委員名簿」「協議会記録」の2種類を加えたい。

【第4回協議会】

〔日 時〕 令和元年12月19日（木）14:00～16:00

〔場 所〕 男鹿市役所 第1会議室

〔出席者〕 協議会委員18名（欠席2名）、市教委事務局5名

〔内 容〕 ○協議（市教委へ具申する「意見書」最終検討と決定） 他

〔提示資料〕 1 「意見書（案）」（男鹿市小・中学校の在り方を考える協議会）

2 「男鹿市小・中学校の在り方を考える協議会」経過概要について

3 「意見書」添付資料となる「委員名簿」「協議会記録」

〔確認事項〕 ○「意見書」に「委員名簿」「協議会記録」の2資料を添付。

○「意見書」を広報「おが」等に折り込む等、広く市民へ周知。